



# おぐに議会だより

第59号

令和7年11月10日

○令和7年第3回定例会（9月議会）

表紙写真の説明

桑鶴妙見神社の紅葉

# 令和7年第3回定例会(9月議会)

第3回定例会が9月9日(火)から18日(木)に開かれ、令和6年度の決算などが審議されました。

承認第4号 専決処分事項の承認（専決第4号:令和7年度一般会計補正予算(第2号)）

全員賛成  
承認

…56万1千円追加し、総額61億2097万4千円とする。

内容:参議院議員選挙費。

承認第5号 専決処分事項の承認（専決第5号:令和7年度一般会計補正予算(第3号)）

全員賛成  
承認

…50万円追加し、総額61億2147万4千円とする。

内容:中学校部活動九州・全国大会参加補助金。

議案第29号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正

全員賛成  
可決

…子育てや介護を目的とした部分休業の年間上限を77時間30分(会計年度任用職員は、1日当たりの勤務時間×10時間)とするなど。

議案第30号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

全員賛成  
可決

…職員やその配偶者が妊娠または出産などを申し出た場合に、任命権者(町長など)が職員の仕事と家庭生活の両立が出来るようにするため講じなければならぬ措置を規定するもの。

議案第31号 地方公共団体情報システムの標準化に係る法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

全員賛成  
可決

…自治体の情報システムの全国標準化に伴い、特定個人情報を利用する町の事務と特定個人情報の種類を規定しなおすもの。

議案第32号 税条例の一部を改正する条例

全員賛成  
可決

…身体障害者や精神障害者に対する軽自動車税(種別割)の減免対象の拡充。

議案第33号 令和7年度一般会計補正予算(第4号)

全員賛成  
可決

…1億712万5千円追加し、総額62億2859万9千円とするもの。

主な内容 地域おこし協力隊起業支援補助金100万円、地域情報基盤管理運営費400万円、戸籍情報システム改修作業委託料255万円、児童手当返還金6787万7千円など。

議案第34号 令和7年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

全員賛成  
可決

…1906万6千円追加し、10億9366万3千円とするもの。

主な内容 介護給付費負担金返還金807万、支払基金交付金返還金832万1千円、地域支援事業交付金返還金267万5千円。

議案第35号 令和7年度水道事業会計補正予算(第1号)

全員賛成  
可決

…462万5千円追加し、1億5010万1千円に。

主な内容 アセットマネジメントおよび水道料金改定支援業務。

賛成討論

児玉:アセットマネジメントが料金を引上げたるためだけのものではなく、必要な事業計画見直しに大きな目的があると理解した。

議案第36号 令和7年度一般会計補正予算(第5号)

全員賛成  
可決

当日議運で追加した議案です。

…490万円追加し、総額62億3349万9千円とするもの。

主な内容 LPガス使用世帯支援事業補助金。

同意第2号 教育委員会教育長の任命

賛成多数  
同意  
賛成7-2 反対

…任期満了による再任

氏名 村上悦郎

住所 宮原

生年月日 昭和35年2月20日



反対討論

児玉:中学生の修学旅行を台湾にするとの話で、現場や保護者が非常に混乱した。結局国内旅行で決着したが、一連の混乱は村上教育長のマネジメント能力が至らなかったからではないか。

報告第4号 令和6年度決算に基づく財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告

…実質・連結実質赤字比率なし／実質公債費比率9.5%／将来負担比率なし

報告第5号 放棄した私債権の報告

…光ファイバー使用料 4件 6万4900円

理由:本人死亡、消息不明など。

## 採決結果一覧表(第3回定例会)9月9日

(事件名欄の名称は一部短縮して記載しているものがあります)

議案番号	事件名	採決結果	江藤理一郎	杉本いよ	高村祝次	児玉智博	穴見まち子	松崎俊一	松本明雄	熊谷和昭	久野達也
同意 第 2 号	小国町教育委員会教育長の任命について	同意									

認定第1号 令和6年度一般会計歳入歳出決算認定

…歳入総額79億8778万9252円 岁出総額68億6328万1068円

賛成多数  
**認定**  
賛成8-1 反対

反対討論

児玉:年々増加している実質収支では9億2117万円もの黒字となり、基金残高も総額26億8254万円に増えた。コロナ禍、物価高騰を経てなお町の金が異常に増えているのは、町が住民の福祉の増進のための仕事をおろそかにしている証しではないか。

認定第2号 令和6年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

…歳入総額9億2065万6805円 岁出総額9億1347万2200円

賛成多数  
**認定**  
賛成8-1 反対

認定第3号 令和6年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定

…歳入総額11億8057万6294円 岁出総額10億1543万1717円

賛成多数  
**認定**  
賛成8-1 反対

認定第4号 令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

…歳入総額1億5331万1466円 岁出総額1億5264万3805円

賛成多数  
**認定**  
賛成8-1 反対

### 反対討論

児玉：国民健康保険税は、令和5年度に引き続き増税された。均等割は世帯人員が増えるごとに5万4400円のプラスに。子育て支援こそ求められているというのに、それに真っ向から反するものだ。

### 認定第5号 令和6年度水道事業会計利益の処分及び決算の認定

全員賛成  
認定

…収益的収入 1億4975万942円 収益的支出 1億4852万4000円

資本的収入 3130万2600円 資本的支出 1億7383万3791円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1億4253万1191円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1151万8556円、減債積立金1000万円、建設改良積立金3000万円及び過年度分損益勘定留保資金9101万2635円で補填した。

### 認定第6号 令和6年度簡易水道事業会計利益の処分及び決算の認定

全員賛成  
認定

…収益的収入 1238万9023円 収益的支出 1047万8031円

資本的収入 1020万円 資本的支出 139万3204円

### 認定第7号 令和6年度下水道事業会計利益の処分及び決算の認定

全員賛成  
認定

…収益的収入 1億3921万5571円 収益的支出 1億2403万4941円

資本的収入 1億3326万1000円 資本的支出 1億5890万883円

資本的収入額(翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額1440万8000円を除く。)が資本的支出額に不足する額4004万7883円は、引継金2073万9685円、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額212万273円、当年度分損益勘定留保資金1718万7925円で補填した。

## 採決結果一覧表(第3回定例会)9月17日

(事件名欄の名称は一部短縮して記載しているものがあります)

議案番号	事件名	採決結果	江藤理一郎	杉本 いよ	高村 祝次	児玉 智博	穴見まち子	松崎 俊一	松本 明雄	熊谷 和昭	久野 達也
認定第1号	令和6年度小国町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○
認定第2号	令和6年度小国町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○
認定第3号	令和6年度小国町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○
認定第4号	令和6年度小国町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○

# 令和7年 第2回総務常任委員会

9月10日(水)、総務常任委員会で決算審議が行われました。



松崎 俊一 総務常任委員長

## 総務課

問【松本】町有林で伐採したのはどこの山か。

【管財係長】黒渕位河内、杉平向いの間伐と西里二俣のクヌギを伐採して売却した。

問【江藤】町有地や町有林の草刈りで、作業員は足りているのか。町有地も多くあるため、草刈りが追いつかない箇所もあるのではないか。改善策として賃金を上げたり、建設業に依頼する等の検討が必要ではないか。

【管財係長】4月から11月中旬まで基本的に2名で実施しているが、高齢化もあり、1名しか確保出来ない期間もある。現在日当は8900円。シルバーパートナーハウスの賃金との格差解消や建設業への依頼も含め改善策を見つけていきたい。



町有林

問【松崎】現在、起債の許認可はどのように行われているか。

【財政係長】地方債は同意制となっており、年間で一次、二次、最終の3回協議のタイミングがある。書類提出による審査が5月にあり、9月に一次分の同意が行われる。その後、11月頃から二次協議、最終協議等が行われ、3月までに最終同意を得ていく流れである。

問【穴見】消防団の出動回数、出動人員数は。

【総務係長】災害出動が3回、延べ152人、捜索が1件、延べ24人、警戒が5回、延べ498人、訓練等が72回、延べ1835人。



消防活動

## 情報政策課

問【江藤】ホームページがリニューアルされたが、使用料の変更はあったのか。また、記事の作成方法はどのようにになっているか。

【情報係長】セキュリティ等の更新に併せて行ったもので、使用料の変更はない。記事の作成方法は、原課が作成し、情報政策課でチェックしたものを掲載する。

問【松崎】町の広報紙について、コンクールへの参加を行っているか。またどの程度のクオリティと考えられるか。読者の反応はどうか。

【情報係長】コンクールには出していない。職員が

作成しており、写真や記事の作成方法に関する研修を受けている。読者から特段「読みづらい」などの意見はない。



広報研修会の様子

## 税務住民課

問【江藤】固定資産税の税収が伸びた要因は、どのような事が挙げられるか。

【税務係長】令和6年度課税分から、太陽光関係の発電施設の稼働に伴う償却資産の課税対象が増加したのが大きな要因。

問【熊谷和】収入未済額が一昨年度から143万円増えているが今後どうやって徴収していくのか。

【税務住民課長補佐】まずは滞納者と接触を図り、納付交渉に応じていただく事に重点を置いています。令和6年度より、文書催告の頻度を2回から4回に増やして納付や交渉機会の拡充を図っています。令和7年1月からはSMSを活用した催告を始めている。

問【熊谷和】入湯税課税対象者数が少ないのではないか。日帰り入湯税は検討しないのか。

【税務住民課長補佐】令和6年度の課税対象者数は、9万7700人だが、特殊な算出方法を用いる施設もあるので、実質入客数は13万9285人。日帰り客への課税については、目的税なので使途を明らかにする必要がある。

問【熊谷博】部落解放同盟小国支部に150万円の補助金を支出しているが、どれくらいの活動と支出を行っているのか。

【隣保館長】実績報告で支出総額162万9819円。主な支出は研修会や学習会、集会参加、関係者会議に係る旅費、費用弁償・行動費。研修先は県内、九州管内、群馬県、徳島県、東京都など。

## 令和7年 第2回文教厚生常任委員会

9月11日(木)、文教厚生常任委員会で決算審議が行われました。



穴見 まち子 文教厚生委員長

## 教育委員会事務局

問【江藤】土日も中学校寄宿舎に宿泊したい生徒もいると聞く。土日に舍監を設置することは出来ないか。

【教育委員会事務局長】現在の体制で土日も勤務するのは労基法上不可能なため雇用形態を変えて交代制にする必要があるが、人員の確保が難しいのが現状。

問【児玉】高森町がスクールバスの空席部分に住民の方が乗車できるようになったが、小国町も可能か。

【教育委員会事務局長】5号車と4号車に少し余裕はあるが、8台のうち2台は朝2往復で運行している。今の満4歳まで児童生徒数は今と変わらない推移であり、また、地域の方の乗車は、子ど

もの安全面からも教育委員会としては考えていない。地域公共交通は情報政策課辺りと協議しながら進めていきたい。

**問【江藤】社会教育施設予約システムについて、令和6年度の紙とWeb予約の割合は。また、システム予約に旧万成小学校のみ入っていない理由は何か。システムを導入して2年ぐらいなるが、運用面のメリット、デメリットがあるのか。**

**【教育委員会事務局次長】**おぐに町民センターの場合、1,534件の申請のうち紙申請115件、Web申請1,419件となっている。紙申請115件は、すべて一般の方の申請となっている。

**【教育委員会事務局長】**旧万成小学校の鍵の貸し出しは地元にお願いしている。昼間は福祉施設が使うことが多いが、一般の使用頻度が少ないので外した。システム導入のメリットとして1番は、申込者が役場に来なくても申請ができると思う。事務量に関しては、余り変わっていない。

## 福祉課

**問【江藤】小国町外の子どもが小国町立保育園に入園するための条件はあるか。**

**【保育園長】**保護者の勤務地が小国町内であることや、保護者が里帰り出産をする場合、小国町立保育園に入園可能。小国町外の入園児は3名。



保育園

**問【児玉】社会福祉協議会補助金(福祉推進員分)で福祉推進員の人数、活動内容、支出の内訳は。**

**【福祉係長】**福祉推進員は47名。活動内容は研修会を1回、住民に対し地域の相談対応を行っている。支出内訳は講師謝礼2万5000円、事務用品代6万9069円、ガソリン代2万5000円、電話代・切手代50万420円、コピー使用料5万7011円、ボランティア保険2万3500円。

**【福祉課長】**社会福祉協議会への補助金は事務的経費を一部支出している。福祉推進員分25万円や、地域福祉分1950万円の事業の整理を継続して行っているが、事務的経費の積み上げが難しい部分もある。一昨年から社会福祉協議会と再度経費積算の見直し作業を行っている。

**問【熊谷和】**「住民税均等割のみ課税世帯」、「住民税非課税世帯」とあるが、どちらも低所得者世帯か。

**【福祉課長】**どちらも低所得者世帯となる。

**問【児玉】**熊本市が、55~59歳、先着1000人に、全大腸の内視鏡検査無料の取組を始めた。小国町も40歳、50歳、60歳の節目に内視鏡検査の補助を行ってみたらどうか。

**【町長】**健診の方法や補助内容について毎回検討をしている。今のところ現状の健診内容で進めていきたいが、検証を行なながら検討を続けていく。



問【熊谷博】鍼灸券が利用できる所と、1枚あたりの補助額は。

【健康支援係長】北村はり院、杉はりマッサージ院、北里鍼灸セラピーの3ヵ所。1枚当たり1100円の補助。

## 国民健康保険特別会計

問【児玉】被保険者数が減れば財政運営が厳しくなっていく一方、運営協議会では一般会計からの繰入れを行って保険税の引き上げを抑えてほしいとの意見も出されていたと思うが今後の見通しは。

【町長】法定外繰入れは法的根拠がない。また令和9年度から県の示す保険税率に移行する方向性の中、どのようになるのか分からず。来年以降の保険税算定をする際には出来る限り被保険者負担は少なくなるようにしたい。

【福祉課長】令和9年に県下統一の保険税率が示され、令和12年には完全統一というスケジュール。県が示すであろう統一保険料率が不透明な部分があるが、統一保険料率に向かって来年以降、少なからず改定が必要になる。

## 介護保険特別会計

問【江藤】介護予防健診業務や介護予防リー

ダー養成、介護給付費適正化事業など「くまもと健康支援研究所」への委託料を総合すると626万円程。同じ業者へ継続的に委託している理由は何か。町内の事業所に委託すると、地域の業者育成につながり、経済的にも町内にお金が循環し、働き先の確保にもつながるのでは。

【福祉課長】競争相手がないか調べたが、受託可能な候補がない。町内の事業所委託を考える場合、介護予防事業の総合的なマネジメントが必要なので、専門職がいなくても出来るプログラムに変更する必要がある。1社委託は、サービスの質の停滞につながる可能性もあり、今回の意見を参考に、多職種の専門職が関わらなくとも効果的な事業実施が可能かを確認し、町内の業者委託についても考えていく。



一般介護予防

# 令和7年 第2回産業常任委員会

9月12日(金)、産業常任委員会で決算審議が行われました。



高村 祝次 産業常任委員長

## 産業課

問【児玉】鍋ヶ滝公園直販所の使用が許可されている期間と使用料はいくらか。また、使用者の資格・条件があるのか。今後、きちんと周知して募集すべきではないか。

【商工観光係長】直販所の使用期間は、年度区切りとなっており、使用料は日額500円となってい

る。また、使用者の資格・条件はないため、今後は募集の周知を行っていきたい。



鍋ヶ滝直売所

問【松本】阿蘇中央高等学校農業自営者育成協議会負担金において、対象となる各農業高校の在籍人数は何人か。また、以前は他の学校もあったかと思われるが他は在校生がないということか。

【農政係長】阿蘇中央高等学校の令和6年度在校生は、1年生が1名、2年生が1名、3年生が0名の計2名であった。その他の農業高校については令和6年度の在籍はなかった。

問【高村】家畜改良事業補助金で、判別精液は何件なのか。

【農政係長】ジャージー判別件数は6件。

問【児玉】小国町内の畜産農家戸数推移と、取引価格はいくらか。

【農政係長】令和6年度の畜産農家の戸数は36戸で飼養頭数は18,199頭であった。内訳は酪農が12戸1,059頭、肥育が4戸73頭、繁殖が19戸367頭、養豚が1戸16,700頭となっており、前年度から5戸減少している。また、JA阿蘇小国郷の販売実績によると、市場の取引価格平均は、令和6年度が54万4251円で、令和5年度が47万4641円。枝肉は、令和6年度が55万6000円で、令和5年度が82万5344円。

問【児玉】飼料価格高騰対策緊急支援事業補

助金について、何件分を交付したのか。また、どのような算出基礎で、何割の交付額なのか。

【農政係長】交付実績は32件である。牛の給餌量と飼料代を元に生産経費を算出し、価格高騰分の30%を交付額とした。

問【松本】狩猟免許取得の補助金を支出しているが、現在猟友会には何名所属しているか。その中で銃は何名いるか。また、全国ではクマの出没により銃の需要が高くなっているそうだが、銃の取得に対して補助をすることは考えているか。

【林政係長】現在51名が所属しており、わなが46名、銃が20名所属となっている。わなと銃両方所持のかたもいる。銃の取得の補助については、検討していない。

問【松本】観光PRCMは、なぜ佐賀県と鹿児島県でCMが放送されていないのか。

【産業課長補佐】佐賀県は福岡の局が放送されるためカバー出来ている。鹿児島県については、以前TKUの北里柴三郎博士のドラマが放送された際に視聴率が少なかったことから放送していないが、シネアドという映画館での広告媒体で広告を出している。



観光PRCM

問【熊谷和】経済対策商品券事業給付金で小国町内の事業所とチェーン店はどのくらいの使用率の割合になっているか。

【商工観光係長】使用率の割合は、チェーン店が

8割、町内事業所が2割程度となっている。

## 建設課

問【高村】林道田ノ尻線舗装工事について、関係者から今年は工事をやめたという話を聞いたがどうなっているのか。

【農林土木係長】田ノ尻線舗装工事については令和5年度から実施しており、今年度の7月に竣工し、工事は全て完了している。

問【児玉】鍋ヶ滝バイパスの工事進捗率と予算の執行状況はどうなっているか。

【建設課長補佐】これまでの進捗状況は31.8%で、執行額は3億5000万円。令和6年度までに公園側から掘削等をして、起点側の架橋のためのかさ上げをしている。現在、橋の詳細設計をしようと県から聞いている。

問【松本】国道の舗装工事や静川の郵便局から上流の掘削工事が早く実施されるよう県に要望してもらいたい。

【町長】要望は県にずっとし続けている。



郵便局裏河川

問【児玉】用地購入費2097万円の内訳は。

【建設課長補佐】鍋ヶ滝公園用地で山林3万2720m<sup>2</sup>、杖立御湯線用地の宅地2カ所と山林で1,379.36m<sup>2</sup>、平米単価は山林300円、宅地2万円。

問【児玉】それは妥当な金額なのか。

【建設課長補佐】不動産鑑定した結果だ。

## 水道事業会計

問【児玉】現在の耐震化率と今後の布設替えに関する計画はどうなっている。

【水道係長】上水道全域の耐震化率は18.4%だが、計画は耐震化率ではなく耐用年数が経過したものを見次更新していく。

# 令和7年 第3回 小国町議会定例会一般質問

氏名	質問内容
高村 祝次	①災害復旧工事道路 ②林業鹿ネットについて
松崎 俊一	①労働安全衛生法における取り組みについて
杉本 いよ	①避難所対策 ②有害鳥獣対策被害
松本 明雄	①小国高校の現状と無償化について ②農林畜産業の振興
児玉 智博	①8月10日～11日の大雨について ②公共交通について ③地熱発電事業について
江藤理一郎	①水資源、河川環境の保全について

# 町政を問う【一般質問】



## 災害復旧工事道路 及び林業鹿ネットについて

高村 祝次

問 令和2年の大雨で田原付近の道路が災害にあったが復旧はどうなっているか。

【町長】被災している箇所は把握している。被災後町として様々に検討した。検討はしたが再度被害が想定されるので手が出ない。検討を重ねているが答えが出ない。

問 何かで災害があった所を止めないといけない。課長補佐も見に来ている。下の部落の秋原の人たちが安全に生活するためにどうかして欲しい。「お金がない」とも「しない」とも「する」とも言わないので、あえて言う。また上田から江古尾にいく道路下の町道が崩れているが把握しているか。

【町長】地域としてはわかるが、現場はわからない。建設課のほうはもちろん把握している。

問 課長補佐が見に来たというが、なかなか若い職員は町長に言えないのか。地元の人たちが不満を言わないようにしてもらいたい。続いて、鹿ネットについては、間伐して次の年に地ごしらえしてすぐに植え、すぐにネットを張らないと鹿が来て植えてあるのを引き抜く。現状と今後についてはどうか。

【産業課長】鹿ネットの設置は国の補助事業で行っている。小国町は直立タイプを設置。国の補助は68%。県で1m当たり364円の上乗せ、実質的な所有者の負担は69円。町として事業化するべきか再度検討したい。

【町長】鳥獣被害についても県下全体的な話し、できるだけ早期に熊本県と九州全体で取り組んでいく。この中で小国町の役割を模索している。駆除の部分で国、県、九州知事会を含めて要望したい。

【高村】ネットは駆除にも役に立つ。国から県一緒に是非林業について補助金を出すように国会議員へ会う機会があると思うのでお願いする。



## 労働安全衛生法における取り組みについて

松崎 俊一

問 労働安全衛生法は、労働災害の防止、自主的活動の促進など労働者の安全、健康、快適な職場環境の形成を目的としている。

安全衛生委員会の設置、衛生管理者の選任、産業医の選任も求められている。資格を取得していないなら、職員にこの資格を取らせるべき。

【総務課長】現在資格を持った職員はいない。役場として公費により取得させたい。

問 セクハラ、パワハラに対する取り組み、職員に対する防止対策は。

【総務課長】町にハラスメント防止に関する要綱があり、相談員を設置している。相談員への相談以外

にも熊本県人事委員会に相談することが可能。

【町長】ハラスメントについては、自分も気を付けなければいけないと思う。できるだけ対等な立場で職員と接することを心がけている。また、職員に対してアンケートを取って参考にしている。また事業に関して、優先すべき事業なのか、制度に基づいて法的にやるべき事業なのか、しっかりと協議をしている。

問 窓口業務における個人情報保護の対応、代理申請時の取り組みは。

【税務住民課長】個人情報については住民基本台帳法や戸籍法に基づいて対応。代理の場合、本人の委任状が必要。請求目的に正当な理由が認められなければ発行しない。

【松崎】安全衛生管理者の選任、安全衛生委員会の設置並びに、快適な職場環境づくりを推進する体制の整備を求める。



## 避難所対策について

杉本 いよ

問 防災の日にちなみ、防災意識の重要性を述べた上で、避難所環境の整備について質問。

①全指定避難所への空調設置状況と今後の整備方針。

②長期化する避難生活での共同生活ルールやマニュアル配付の実態について。

避難所に空調がないと熱中症などの二次被害が懸念されるため、国や県の補助金を活用した設置の可能性を問うとともに、高齢者にも分かりやすいマニュアル整備の必要性を。かつては地域を支えた婦人会などの助け合い組織が減少しており、地域での支援体制再構築の必

要性を。

【総務課長】町内22か所の指定避難所のうち13か所に空調を設置。通常開設する8か所では4か所(旧万成小図書室、旧北里小クラブハウス、旧西里小、村立防災センター)が整備済み。体育館など大規模施設は工事・維持費が課題で、地元管理の集会所は電気代負担を考慮し協議が必要。未設置施設にはスポットクーラーや扇風機で対応。補助金や起債活用による整備は可能であり、地元と協議しながら検討を進める。

【町長】防災関係の起債により整備は可能だが、維持経費負担が大きな課題。避難所はまず8か所を中心を開設し、被災状況に応じて22か所を活用。長期化時には町内の旅館・ホテルを活用する可能性もある。

【総務課長】避難所運営マニュアルを策定しており、行政と住民の協力で混乱時にも円滑な運営が可能。今後は避難所に分かりやすく常備し、住民に周知していく。



## 高校無償化の動きと、ふるさと納税による高校支援

松本 明雄

問 企業版ふるさと納税を通じてランドセルを寄附いただることは誠にありがとうございます。夏休み中に購入された方もあると思うが、寄附でいただいたものについても、大切に使ってもらいたい。

高校の無償化について、これまで県立高校では10数万円分が無償、私立高校では所得制限があり、約35万円までの支援にとどまっていたが、今後無償化の対象拡大について検討が進められる見込みだ。については、以下の説明を求める。

- ・高校に対する決算額
- ・その支出の趣旨
- ・現在の高校生
- ・小国郷外の生徒比率
- ・地域未来高校からの通学生

また、中高一貫教育の重要性が強調されており、特色ある課程の開発も求められている。さら

に、福岡県からの交通の便を活かして中学生を多く受け入れることや、宿泊施設の整備の提案など高校再編が進む中で、小国高校を維持するための努力が必要ではないか。

【教育委員会事務局長】令和7年度も小国高校の魅力向上に向けた支援を行っている。学力向上や修学支援に両町で280万円を補助(小国町負担168万円)。また、新たに始まった「小国高校魅力化コンソーシアム事業」では、県外からの生徒募集や地域連携を進めるためコーディネーターを配置し、小国町の実質負担は約210万円。現在、小国高校は全校135人が学び、うち12人が郷外生、2人は県外からの留学生。今後も魅力ある高校づくりを支えていく。

【松本】ふるさと納税の中には、熊本県教育委員会を通じて小国高校を指定して応援寄附していただくものがある。

町に入るふるさと納税とは別に、「高校に直接届く寄附」もあるということを、ぜひ皆さんにも知っていただきたい。

小国高校では、校長先生をはじめ先生方が日々熱心に指導にあたられており、地域に根ざした学校づくりが進められている。町としても、私たち議会としても共に応援してまいりたい。



## 地熱熱水の河川排水の是非

児玉 智博

問 わいいた地熱発電所の熱水が公共水域に排出されているとの情報が寄せられ現場を確認した。タンクから沢に70℃の熱水が排水されていて、1トル当たり1.5ミリグラムのヒ素が検出された。温泉資源の保護と水質汚濁防止に照らして町はどう受け止めているか。

【情報政策課長】地熱熱水から「熱交換したお湯」の分湯に切り替えるために設備の更新を行っている途中と聞いている。

問 何年も河川排水が行われていた状況を町はどうのように受け止めているか。

【情報政策課長】改善する必要があると思い、そのための協議をわいいた会と行って、対策については取り組んで頂いている。

問 地熱熱水の8割を地下還元して、残りの2割

を分湯しているという。発電所で出る地熱熱水は1時間に150~180トンというから、1時間に30~36トン分湯している事になる。1日なら720~864トンになる。本当にそれだけの需要があるのだろうか。

【情報政策課長】20軒に分湯していると聞くが、河川に溢れ出る量は把握し切れていない。

問 地熱審議会会長は論文で「余分な利用しない熱水は従来どおり地下還元を義務づけるべきだ」と述べている。この立場にも反している恐れが高いと思うが、過剰分湯は直ちに是正されるべきでは。

【町長】私の所の風呂で1時間に0.4トンといったら多分半分ぐらいしかたまらない。一様に700~800トンが多いという話にはならない。

問 還元が適正に行われているか監視・監督する仕組みも含め、条例などの制度改正の必要性をどう感じているか。

【情報政策課長】第2発電所の運営開始後も、還元井や生産井の掘削も行われると思う。その時に還元計画も含まれてくると思うので、そういった内容も見ていきたい。



## 水資源・河川環境の保全と上下水道の将来展望

江藤理一郎

問 筑後川の源流である小国の水、きれいな水環境を守っていくことが町のイメージ向上につながる。浄化槽の老朽化による生活排水の流末汚染や水温上昇等の影響で、河川環境、生態系への影響はないか。

【税務住民課長】町内10か所で年1回水質調査を行い、全地点で国の基準値内である。

【建設課長】町営住宅の浄化槽についても老朽化は進んでいるが、法定検査を実施し処理水も適切に管理している。今後は補助金制度を活用し更新を検討している。

問 農業集落排水事業について、小国町過疎地域持続的発展計画によると、人口減少と施設の老朽化により維持管理費が年間3千万円を超える料金収入だけでは賄えず一般会計から繰入れを行っている現状である。今後の対応は。

【建設課長】昨年度は西里地区でのポンプ更新等もあり、5,700万円を一般会計より繰り入れた。暫くは更

新を行いながら農集排事業を進めていくが、将来的には施設規模の縮小や合併浄化槽への転換も検討する必要がある。

問 上水道に関して各水源地からの給水量について、また余った水資源を町の活性化策として活用できないか。

【建設課長】桜ヶ丘・西里・北里が主な水源地で給水量は5年間で6万1,095トン減少している。余った水資源の有効活用としてミネラルウォーター販売や防災備蓄が考えられる。

問 余剰の水資源に関しては、小水力発電によるエネルギー活用や日田市の小野川自然プール、阿蘇市の門前町の様な湧水スポットを各所に設置する活性化策も考えられるのではないか。

【町長】町として一定の見解があるわけではないので、たくさんの意見をもらいたい。

問 水道料金の将来負担軽減策として、人口3,500人の北海道鹿部町は令和4年に国の補助などが豊富な簡易水道へ移行している。町も上水道の給水人口は5,000人を切る可能性が高い。検討してはどうか。

【建設課長】移行可能だが、代わりに交付税措置が失われるため、簡易水道移行での支援の確認など慎重な検討が必要である。

# 議員の研修・勉強会等の開催

議員の質の向上やそれぞれの役割を果たすために研修会に参加したり、自主的に勉強会を開催したりしています。

## ● 阿蘇市町村議会議長研修

9月24日(水)～26日(金)まで阿蘇市町村議会議長研修会が行われました。広島県熊野町では、防災・減災の取り組みについて、広島県安芸太田町では、移住定住促進の取り組みについて、広島市廿日市市では、世界文化遺産の厳島神社の概要について研修を行いました。

出席者：熊谷議長

## ● 熊本県町村議会議員研修会

10月9日(木)午後1時30分から町民センター301議場において、オンライン形式による、町村議会議員研修会があり、「これから的一般質問のあり方」について元・大和大学政治経済学部教授田中富雄氏を講師に講演会が行われました。

また、質疑では児玉議員より反問権について質問が行われました。

出席者：杉本議員、児玉議員、松崎議員、熊谷(和)議員、久野議員

## ● 阿蘇市町村議会議員研修会

10月21日(火)午後2時00分から阿蘇市のホテルサンクラウン大阿蘇において、阿蘇市町村議会議員研修会があり、阿蘇地域振興デザインセンターの概要について、公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター事務局長、田端文一氏、阿蘇の世界文化遺産登録に向けて、熊本県企画振興部地域振興・世界遺産推進局、阿蘇草原再生・世界遺産推進課課長補佐、中山雄之氏の2名を講師に迎え講演会が行われました。

出席者：熊谷議長、江藤副議長、杉本議員、児玉議員、松崎議員、熊谷(和)議員、久野議員

## 議長・議員出席行事等一覧表

日付	曜日	行事名	場所	対象者
8月	3日	日	第41回阿蘇都市人権同和教育研究大会	阿蘇市体育館
	8日	金	令和7年度中九州・地域高規格道路促進期成会総会	久住高原ホテル
	20日	水	正副議長会議	熊本県自治会館(熊本市)
	26日	火	第2回杖立温泉かわまちづくり協議会	おぐに町民センター
	28日	木	一般国道212号改修促進期成会定例総会	日田市複合文化施設AOSE多目的ホール
	29日～30日	金～土	NHKへ大河ドラマ要望	NHK(東京都)
	31日	日	小国町消防大会	阿蘇広域消防北部分署
9月	5日	金	熊日金婚夫婦表彰	JA阿蘇小国郷中央支所2階
	6日	土	お出かけ知事室	おぐに町民センター
	13日	土	令和7年度JA阿蘇小国郷畜産共進会	小国家畜市場
	24日～26日	水～金	阿蘇市町村議会議長研修	広島県熊野町、安芸太田町、廿日市市
	28日	日	第58回熊本県城北地区柔道選手権大会	小国ドーム
10月	4日	土	中九州横断道路熊本環状連絡道路中心杭打ち式	植木町文化ホール(熊本市)
			芸術祭「小さな国 十月」オープニングイベント	坂本善三美術館
	9日	木	第1回町村議会議員研修会オンライン研修	おぐに町民センター
			国道442号線期成会	ひぜんや
	10日	金	阿蘇ふるさとの会	ホテルキャッスル(熊本市)
	12日	日	第19回涌峰旗中学生柔道大会	小国ドーム
	16日	木	菊池・阿蘇郡町村議会議長会	産山村
	21日	火	市町村議会議員研修会	サンクラウン大阿蘇(阿蘇市)
	22日	水	ダイヤモンド婚式典	おぐに町民センター
	23日～25日	木～土	福島県猪苗代町合併70周年記念式典、友好都市協定締結	福島県猪苗代町
	30日	木	令和7年度森林・林業・林産業活性化九州大会	メディアキット県民文化センター(宮崎市)

## 傍聴に来ませんか

議員は議会でどんな発言をしているの?どんなまちづくりを考えているの? 議会に来てあなた自身でご覧ください。

地熱の一般質問があると言う事で2回ほど傍聴させて頂きました。地熱の取り組みは地元一体で行っています。議員さんの考え方色々あるのだなと感じました。議員さんの熱意で町が良くなる議場討論の場を体験させて頂き勉強になりました。



合同会社 わいた会  
代表  
後藤 幸夫さん

傍聴者数  
第3回定例会 16人

\*次の定例会は12月です。日程はホームページやおぐチャン、LINEでお知らせします。  
詳しくは議会事務局まで TEL:0967(46)2119

### 編集後記

フランス競馬の凱旋門賞（ロンシャン・芝2400m）に関するネット記事に今年1番驚かされました。ダービー馬として挑んだクロワデュノールに携わる人として、高校の1つ上の先輩が紹介されていました。高校時代は馬術で国体やインターハイに次々出場して、私達後輩の面倒見も良い尊敬する先輩でしたが、まさかダービー馬まで育ててるのは。今回のレス結果は残念でしたが、ぜひ来年も挑戦して勝つて欲しいです。

（文責 児玉 智博）



【発行責任者】  
議長 熊谷 博行



【広報委員会】  
委員長 児玉 智博  
副委員長 杉本 いよい  
委員 松崎 俊一  
委員 熊谷 和昭

## 表紙の写真募集

皆さん撮影した写真をおぐに議会だよりの表紙に載せませんか。

掲載された方には粗品を差し上げます。

### 応募方法

画像データをメールに添付して

[gikai@town.kumamoto-oguni.lg.jp](mailto:gikai@town.kumamoto-oguni.lg.jp)

に送信してください。メールにはお名前とご住所、写真撮影日時、場所、エピソード等をご記入ください。  
※お名前とエピソードを記入された場合は紙面で紹介します。ペンネームを希望される方はペンネームを記入してください。

### 応募条件

- 3MB以上のデジタルデータ
- 写真は町内で撮影されたもので、未発表のもの
- 町や町議会の発行物での2次利用を認めていただける方
- 18歳未満の方は保護者に応募してもらってください。
- 他人の著作物を被写体とした場合は、著作権者の許諾をうけたもの
- 人物が特定できる場合は、被写体の承諾を受けたもの
- ※多数の被写体が撮影されて、小さく写りこんでいる場合は、個人特定の低い風景写真とみなし、この限りではありません。

町議会の会議録は町ホームページの中に掲載されています。ご覧ください。

